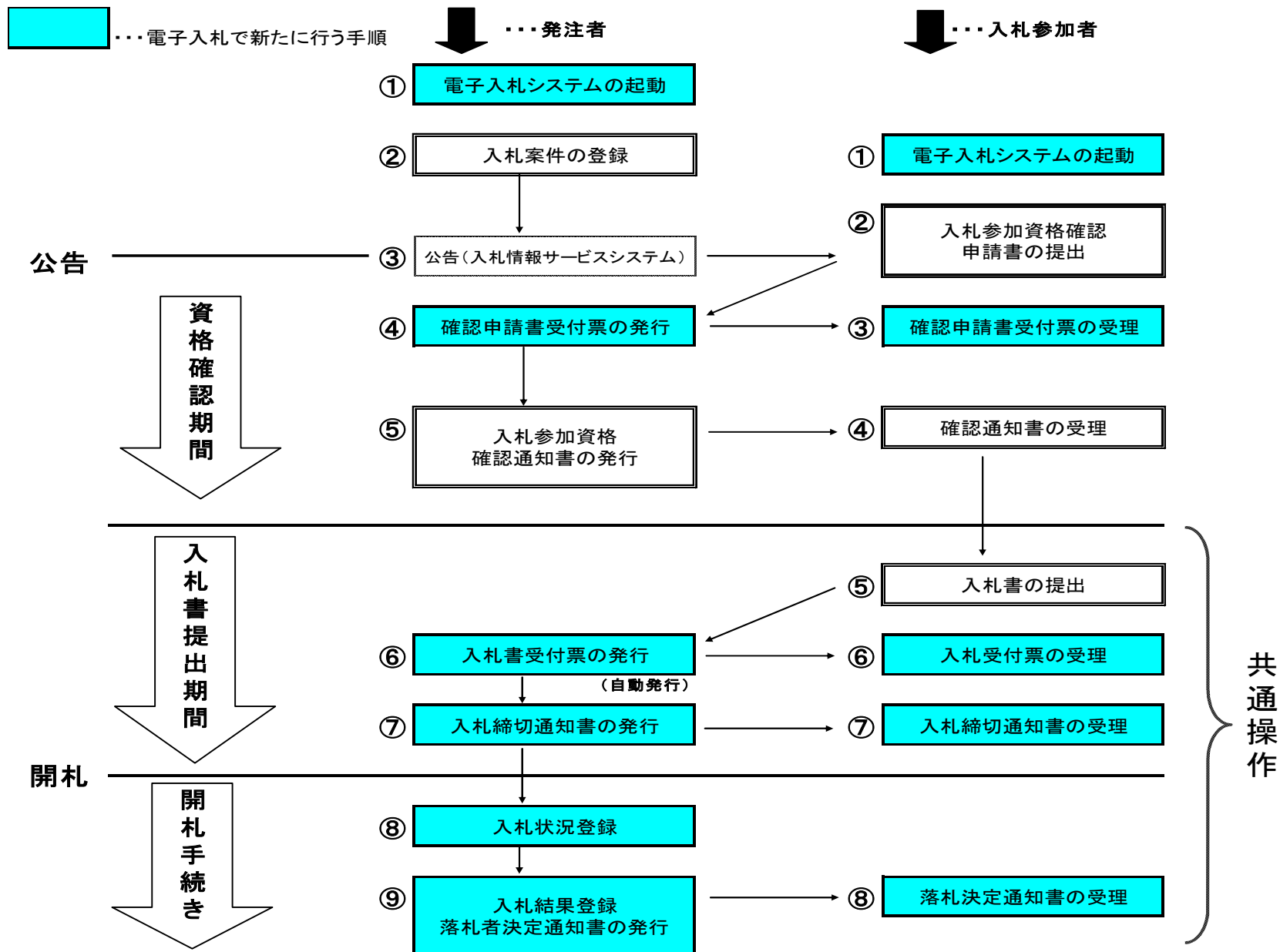


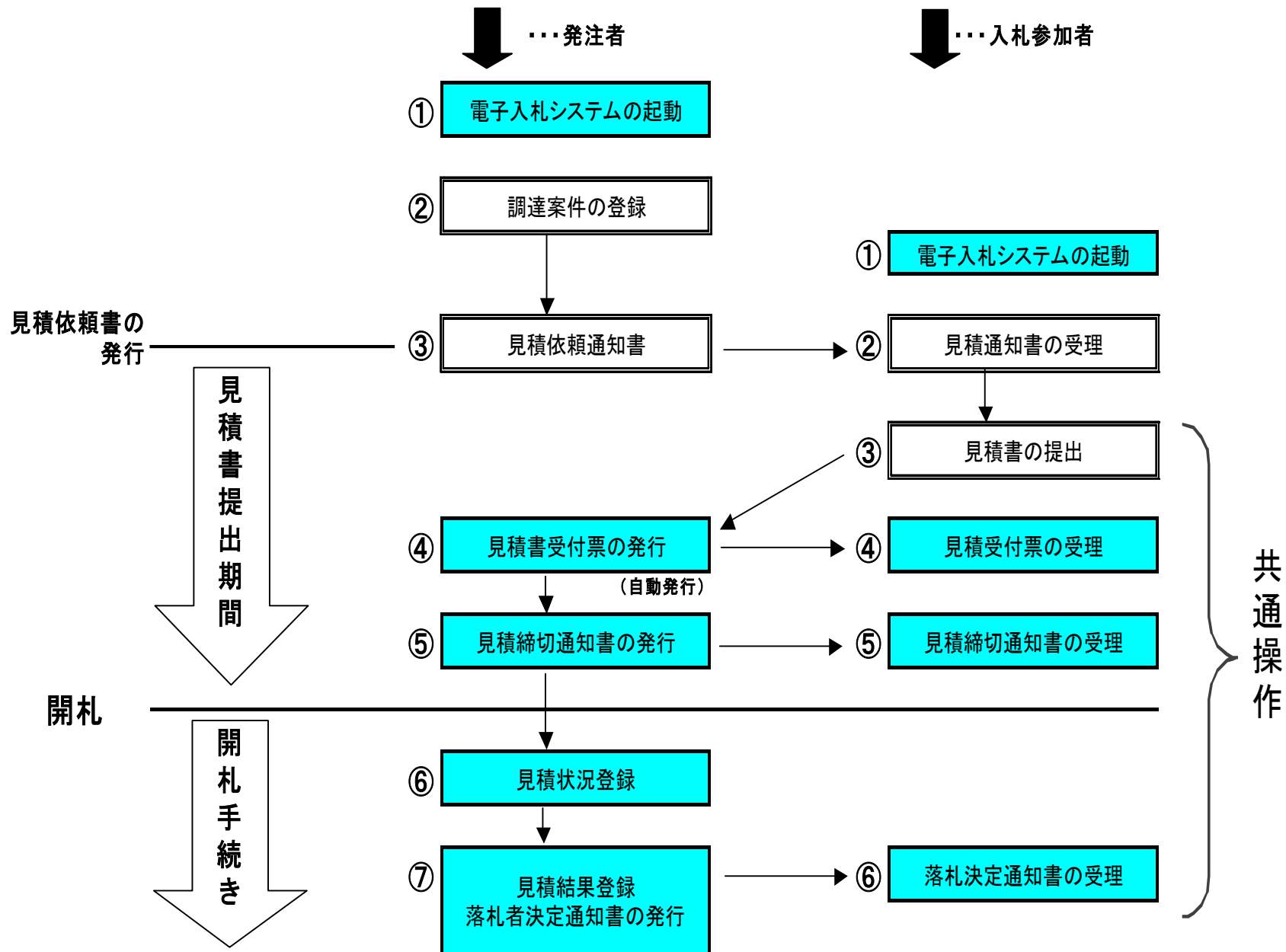
福井県物品等電子入札の運用について

福井県総務部財産活用課

電子入札の手順(一般競争入札)



電子入札の手順(随意契約)



電子入札への参加

- 一般競争入札

公告で見つけた案件が電子入札案件の場合、電子入札システムにより調達案件を検索し、入札参加資格確認申請書を送信する

——→ 内容確認後、入札参加資格確認通知書が発行される

※公告内容は、入札情報サービスシステム(PPI)で確認する

- 指名競争入札・見積り合わせ

送信されてきた指名通知書等を確認する

関係書類の提出

入札参加資格確認資料、内訳書等、発注機関が求める資料の提出

- 使用するアプリケーション、保存するファイル形式

番号	使用するアプリケーション	保存するファイル形式
1	Microsoft Word	Word2000形式以前
2	Microsoft Excel	Excel2000形式以前
3	PDFファイル	Acrobat6.0以前

※ファイルを圧縮する場合

LZH方式またはZIP形式(自己解凍方式は認めない)

書面による提出①

- 持参または郵便等による提出を求める場合
 - 1 提出資料の電子ファイルの容量が3メガバイトを超えるとき
 - 2 提出資料の電子ファイルにウィルス感染があることを認めたとき
 - 3 発注者が持参または郵便等によることが適当であると認めたとき

(資料の受領確認後、受付票が発行される)

書面による提出②

● 電子入札システム上の対応

- ① 提出資料の内容を記録した電子ファイルの送信
- ・入札参加資格確認資料・・・申請画面の「添付資料」欄
 - ・内訳書 …………… 入札書画面の「内訳書」欄

} に

- | | |
|----------------|-----------------|
| ①書面により提出する旨の表示 | ③提出資料の枚数 |
| ②提出資料の目録 | ④持参または発送(予定)年月日 |

を記録した電子ファイルを添付

- ② ①の電子ファイルが期限までに送信されなかった場合
・・・持参または郵便等を求めた資料等の提出がなかったもの
とみなす

書面による提出③

● 資料の提出期限

締切日時までに**必着**

- ・入札参加資格確認資料 = 入札参加資格確認申請書受付締切日時
- ・内訳書 = 入札書受付締切日時

● 郵便等による場合の注意事項

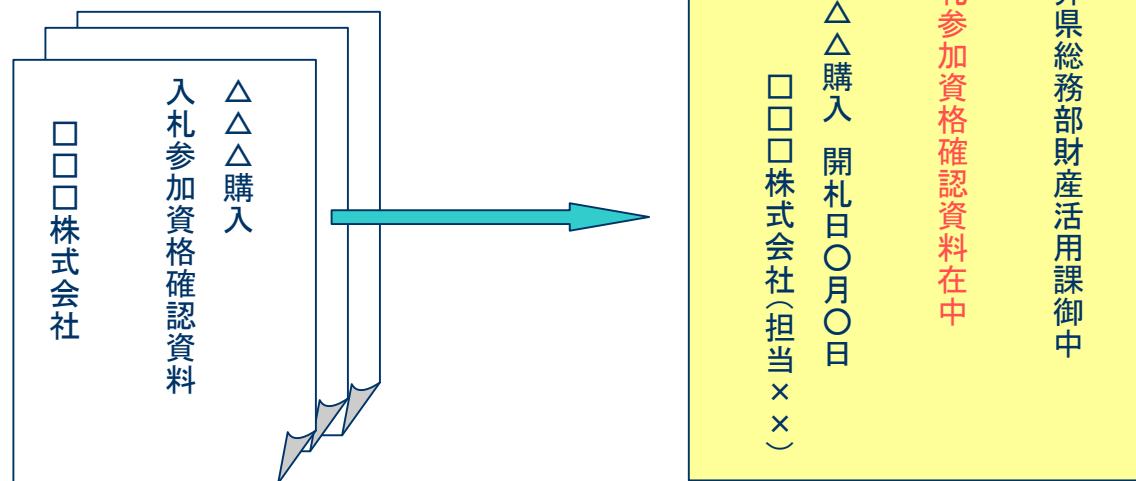
- 「郵便等」とは、郵便または信書便をいう
- 郵便による場合は、配達記録が残る書留郵便等で行う

書面による提出④

○入札参加資格確認資料

封筒に次の事項を記載し、提出

- ①案件名称、開札日時、入札参加希望者名、担当者名および連絡先
- ②「入札参加資格確認資料在中」(朱書)
- ③福井県の発注担当部局・課室名



紙入札の承認①

紙入札(書面による入札等)

- 紙入札を認める場合

①WTO一般競争入札案件(平成20、21年度は予定価格3500万円以上)の場合

②指名競争入札において、電子入札システムへの利用者登録前に指名を受け、ICカードを取得していないために、利用者登録が行えない場合

紙入札の承認②

- ③入札等に参加する者にやむを得ない事由があると認められ、かつ入札等手続きに支障がない場合

例1. ICカードの名義に変更、異動等があったため、後任名義のICカードを取得手続中であり、締切日時までに入札手続きが行えない場合

例2. 天災、広域的停電、プロバイダ等に起因する事故等により、締切日時までに入札手続きが行えない場合

- ただし、電子入札の運用開始後、当分の間紙入札を認める

紙入札の承認③

- 紙入札による参加をしようとする場合

○事前に紙入札承認願を提出

入札受付締切日時の1時間前までに提出

承認されると…



紙入札承認通知書が発行される

※紙入札承認後は、電子での入力は認めない

紙入札の承認④

紙入札の手順

①入札参加資格確認申請書の提出

指定された日時に指定された場所に持参する(WTOのみ郵便等可)

②入札書の提出

入札書および内訳書を封筒に封入して、指定された時間に指定された場所に持参すること(WTOのみ郵便等可)

持参したときのみ受領書が発行される

→ 受領書発行時、郵便等受領時をもって電子計算機のファイルに記録されたこととする

③入札金額の入力

入札執行者が入札者に代わって、電子入札システムに入力する

紙入札の承認⑤

④電子くじ用数値の記入

入札書に**3桁の任意の数値**をあらかじめ記入
(未記入の場合、入札書記載の上3桁の数値を採用)

⑤開札の立会い

紙入札を行った者は、開札場所において、**開札に立ち会う**
(見積合わせを除く)

⑥再度の入札執行

開札に立ち会っているのが代理人の場合、再度の入札書の記名押印は
代理人の記名押印とする
開札に立ち会っていない場合、**再度の入札は辞退したものとみなす**

入札書の送信等

- 入札書の送信
 - ・入札書受付票を確認する
(再度入札の際も同様)

入札書を送信し、契約担当者の使用に係る電子計算機のファイルに入札書の情報が記録された後においては、入札書を書き換え、引き換え、または撤回することはできない

入札等の辞退

- 入札書等受付締切日時前
辞退届を送信して辞退することができる
- 入札書等送信後
辞退できない
ただし、随意契約による見積り合わせの場合に限り、見積書の送信後も受付締切日時までに辞退申請し承認されれば辞退が認められる
○発注者から辞退申請結果通知書が発行される
- 入札書等受付締切日時までに入札書等の送信がない場合
入札等を辞退したものとみなす

入札等の無効

● 無効な入札書等

- ① 福井県財務規則第151条に該当する場合
 - ・資格のない者がした入札
 - ・入札保証金を要するのに納付しない者のした入札
 - ・入札者またはその代理人がした二以上の入札 など
- ② ICカードを不正に使用した場合
- ③ IDパスワードを不正に使用した場合

開札

- 電子入札を行った者

電子入札に使用する**電子計算機の近辺で待機**

(開札の結果、予定価格内で入札した者がいない場合は、ただちに2回目の入札を行うことがある)

なお、開札場所での立会い希望があれば、立会いを認める)

- 紙入札を行った者

- ・**開札場所で立会う**

- ・入札金額は、開札日当日開封し、入札執行者が電子入札システムに入力する

落札者の決定

- 落札者が決定した場合
発注者から落札通知書が入札者に送信される
- 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上ある場合
電子くじで落札者を決定

再度入札

予定価格内で入札した者がいない場合

- **再度入札**

再度入札通知書が送信される

————→ 通知受信後、指定の入札書受付時間内に入札書を送信

再度入札でも予定価格内で入札した者がいない場合

- **不落随契** ———→ 書面で見積書を提出

落札決定の保留

保留通知書が送信される

入札打ち切り・落札決定の保留

● 入札打ち切り

- ・入札を2回執行し、不落随契に移行しない
- ・一般競争入札で入札参加者がいない
- ・指名競争入札で入札者が2人未満

入札打ち切り

○発注者から不調通知書が送信される

● 落札決定の保留

○発注者から保留通知書が送信される

入札の取止め・延期

- 開札前に入札が取止めとなった場合
 - 発注者から**取止め通知書**が送信される
- 開札日時の延期(変更)がある場合
 - 電子入札システムに登録した入札書受付開始日時、入札書受付締切日時、開札日時を変更する
 - 発注者から**日時変更通知書**が送信される

紙入札への変更

- 電子入札から紙入札に変更
発注者の電子計算機に障害が発生し、電子入札システムを使用することが不能となったときなど
- 変更の手続き
 - 電話等で連絡
 - 発注者から入札方法変更通知書が送信される

入札結果の公表

原則として、入札情報サービスシステム上で公表する

電子くじ制度

- 落札となるべき同価の入札をした者が2名以上いる場合、電子くじにより落札者を決定する

〔 くじ引きのために来庁を求めることなく、速やかに落札者を決定できる 〕

くじ判定の仕様(その1)

1) 入力くじ番号

= 入札書提出時、任意の3桁の数値を入力

2) 決定くじ番号(計算に使用する実際のくじ番号)

= 入力くじ番号と入札書提出日時の秒との和

くじ判定の仕様(その2)

- 3) 電子くじ対象者を抽出し、入札書提出日時順に0、1、2、と番号を割り当てる
(紙入札をした者は電子入札者以後の番号)
- 4) 次の数式で得られた余りの数字を当選番号とする
電子くじ対象者の決定くじ番号の和 \div くじ対象者の数
- 5) 上記 3)で割り当てた番号と、4)で求めた当選番号が一致した入札者を落札者とする

電子くじ判定例(その1)

1)開札状況:A社、B社、C社、D社、E社、F社の入札参加者が次のような入札を行ったとします。

入札参加者	入札金額	入力くじ番号	入札書提出日時	通算秒	決定くじ番号	くじ対象
A社	5,000,000	343	H16.11.1 12時00分12秒	3308472000	343 (343 + 000)	○
B社	6,000,000	566	H16.11.1 16時12分25秒	3308487145	711 (566 + 145)	
C社	5,000,000	887	H16.11.2 09時05分55秒	3308547550	437 (887 + 550)	○
D社	5,500,000	001	H16.11.2 15時13分30秒	3308570010	011 (001 + 010)	
E社	5,000,000	909	H16.11.4 16時09分33秒	3308746173	082 (909 + 173)	○
F社	5,000,000	776	H16.11.5 15時10分00秒	3308829000	776 (776 + 000)	○

くじ番号は、各受注者が任意に指定する数字3桁の入力くじ番号と入札提出時刻から導きだされる数値3桁の和をもとに抽選に用いるくじ番号を決定します。

電子くじ判定例(その2)

2) 入札書が到着した順番の数字を与える。

入札参加者	入札書提出日時	入札書到着番号
A社	H16.11.1 12時00分12秒	0
C社	H16.11.2 09時05分55秒	1
E社	H16.11.4 16時09分33秒	2
F社	H16.11.5 15時10分00秒	3

電子くじ判定例(その3)

3) 当選番号の計算

入札参加者	決定くじ番号	入札書到着番号
A社	343	$(343+437+082+776) \div 4$ $1638 \div 4 = 409$ 余り 2
C社	437	
E社	082	
F社	776	

当選番号(余り)=2となり、入札書到着番号=2であるE社が落札者となります。

お問い合わせ先

- 操作のことで判らないことや困ったことがありましたら、下記のヘルプデスクにお問い合わせください

ヘルプデスク電話番号

- フリーダイヤル:0120-27-6611
 - 平日(祝日を除く月曜から金曜日)9時~17時
- 以下のホームページが参考となります
電子入札コアシステム開発コンソーシアム「よくある質問(FAQ)」
 - <http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/linkpage/link5/link5t.htm>